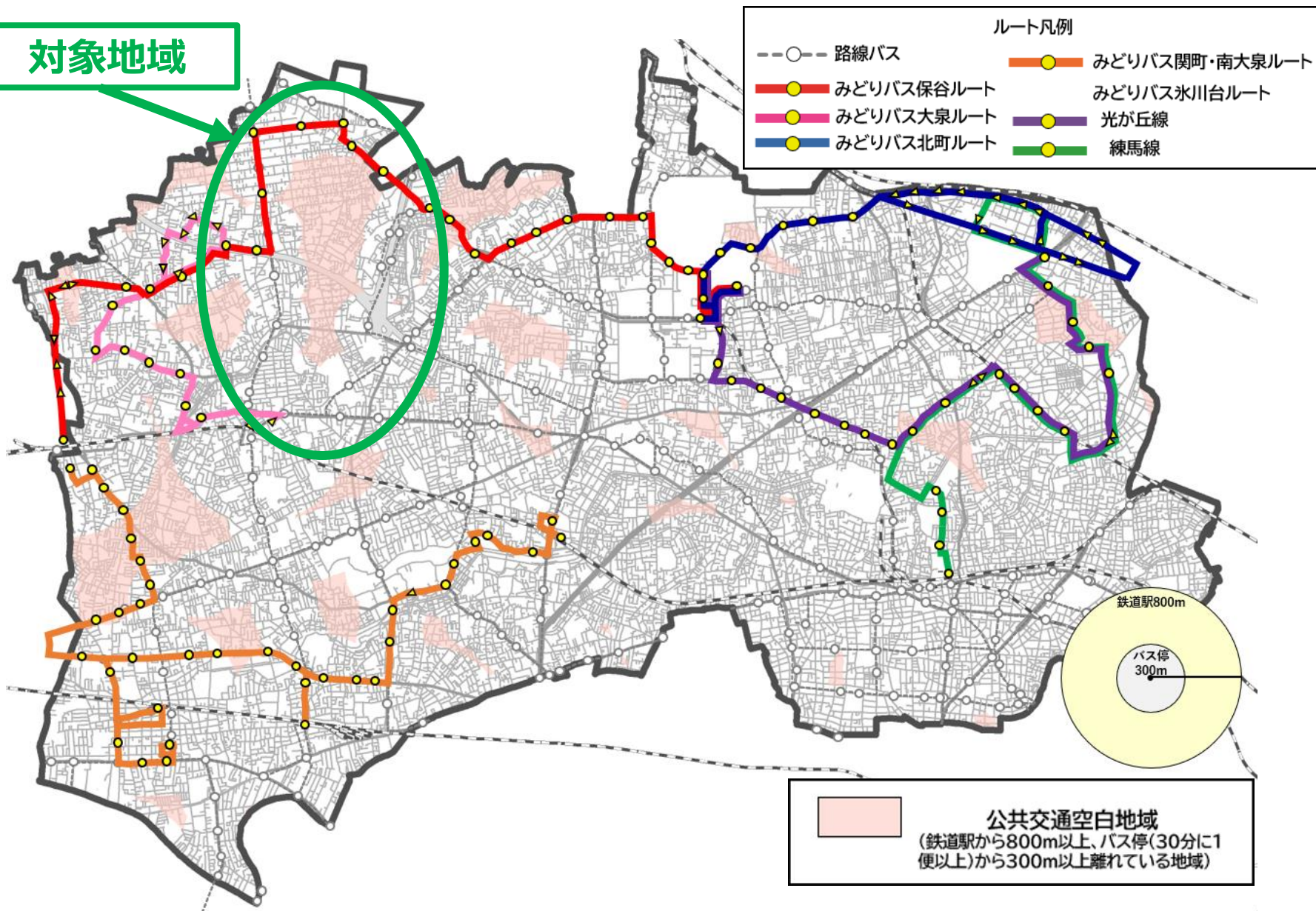


# 練馬区路線型デマンドタクシー実証実験 (大泉町・大泉学園町地域)

# はじめに...

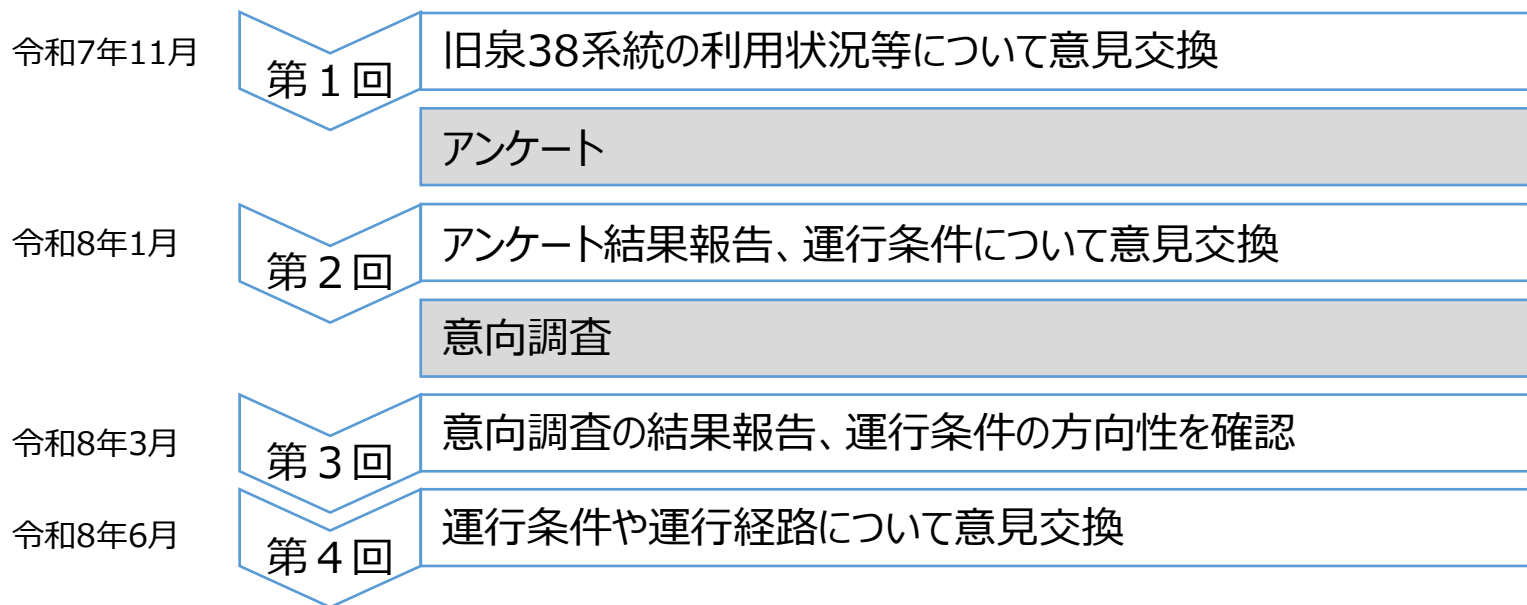
対象地域





## ▶これまでの経緯

- 地域との話し合いやアンケート調査等を行い、運行計画や地域が取り組む内容を整理



- 話し合いの場では、**廃止となった路線バスの沿線にある町会・商店会の方々**および**参加を希望された方々**と話し合いを行ってまいりました。

# 想定される公共交通の例

## ① 定時定路線型の交通 (ワゴン車)



バスと同様  
時刻表の通りに  
決まった経路を  
運行する交通手段

## ② 区域型の交通 (タクシー車両)



決められた乗降ポイント間を  
利用者の予約に応じて  
運行する交通手段

## ③ 循環型の交通 (グリスロ)

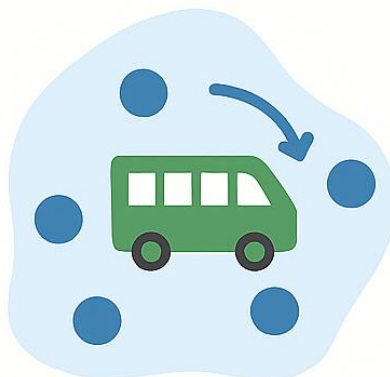


低速な車両が  
時刻表の通りに  
幹線路以外(※)の経路を  
運行する交通手段

※速度が低速かつ車両が軽量であることから、衝突事故の際に重大事故につながるリスクがあるため



決まったルート  
時刻で運行



予約に応じて  
指定区域内を運行



決まったルート  
巡回して運行

# アンケートについて

## 概要

- ◆調査時期： 令和7年11月
- ◆対象者： 話合いの場 出席者  
当該地域にお住まいの方 500名（無作為）  
泉38系統の旧停留所に掲示したアンケートへの回答者
- ◆調査方法： 郵送配布・郵送回収（WEB版でも回答可）
- ◆回答者数： 246名

## 主な質問内容

Q. 回答者の世代やお住いの地域等について

Q. 廃止になった路線バス（泉38系統）のご利用状況等について

- ☞どのくらいの頻度乗っていたか
- ☞どのような目的で乗っていたか など

Q. バスに代わる交通に望むこと等について

- ☞どのような運行形態が望ましいか
- ☞公共交通のあり方について など

大泉町・大泉学園町の公共交通に関するアンケート

日通より、練馬区政に区政協力をいただきありがとうございます。  
西武バスが運行していた路線バス（泉38系統（大泉学園駅北口～長久保））は、車両の経年化や運転手不足などの理由により、令和7年4月1日をもって廃止しました。  
現在、練馬区では、大泉町・大泉学園町の公共交通に関して検討を行っております。  
この度、路線バスの沿線地域にお住いの皆様を対象に、**普段の外出や公共交通の利用状況等**を調査するため、アンケートを行うことになりました。ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

【回答方法】  
※各問を読んで、当てはまる番号を○で囲むか、回答欄に直接記入ください。  
※ご回答後、**返信用封筒**に入れて、**【11/26（水）まで】**にご返信ください。  
※右のQRコードからご回答いただけます。

この調査の実施主体：練馬区 交通企画課（区からの調査業務の委託先：八千代エンジヤサンズ(株)）

1. あなたのことについて

問1 年齢

①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60～64歳  
⑦65～69歳 ⑧70～74歳 ⑨75～79歳 ⑩80代以上

問2 性別

①男性 ②女性  
③回答しない

問3 住んでいる地区

①大泉町3丁目 ②大泉町4丁目 ③大泉学園町4丁目 ④大泉学園町7丁目 ⑤大泉学園町8丁目

問4 運転免許を持っていますか？

①持っている ②持っているが運転しない ③持っているが廃止した ④もともと持っていない

問5 携帯電話を持っていますか？

①持っている ②持っていない

問6 ご自宅から運行されているバス停まで、歩いてどれくらいですか？

①3分以下（約200m以下） ②4～5分（約300m） ③6～8分（約500m）  
④10分（約800m） ⑤15分以上（約1km以上） ⑥わからない/知らない

II. 廃止となった、西武バス「泉38系統（大泉学園駅～長久保）」について

問7 廃止となった「泉38系統」に、どのくらいの頻度で乗っていましたか？

①週3日以上 ②週1、2日 ③月に数回 ④年に数回 ⑤乗ったことがない

（▼乗ることがあった方にお聞きます）

問7-1 どのような目的で乗っていましたか？（複数回答可）

①通学 ②通院 ③買い物 ④趣味・遊び・外食 ⑤その他（ ）

問7-2 利用の時間帯は？（2つまで○をつけてください）

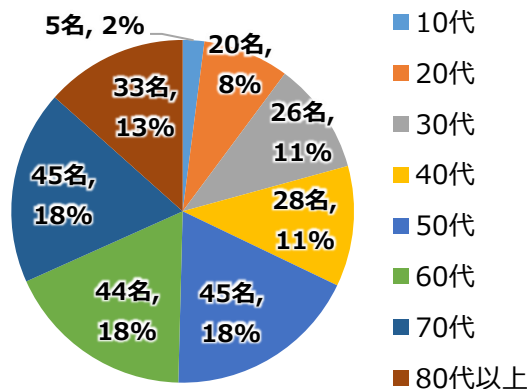
①7時前 ②7～9時 ③9～12時 ④12～15時 ⑤15～17時 ⑥17～19時 ⑦19時以降

1ページ

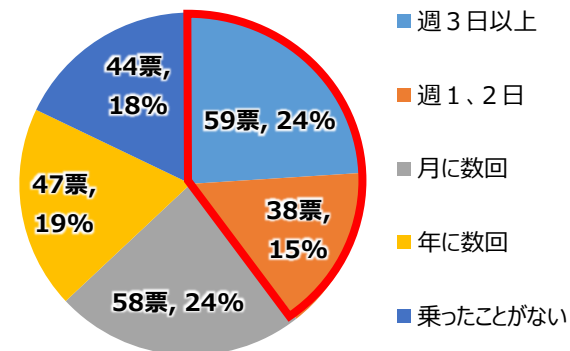
# アンケートについて

## ▶アンケート結果

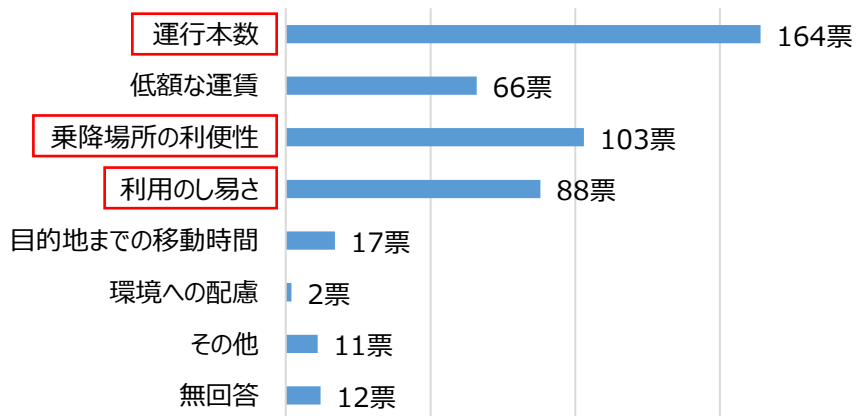
[設問] 世代分布



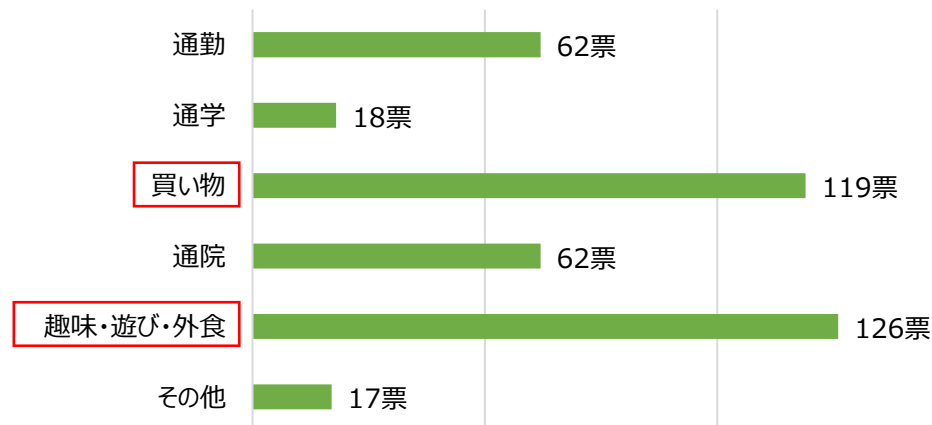
[設問] 「泉38系統」の利用頻度



[設問] 「バスに代わる交通」に望むことは？



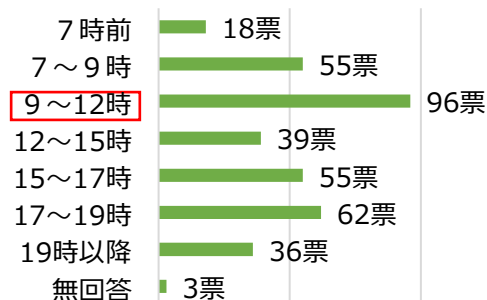
[設問] 「泉38系統」の乗車目的は？



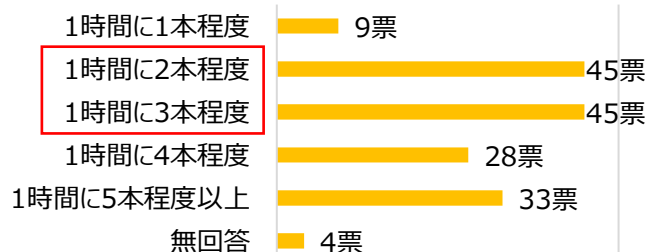
# アンケートについて

## ▶アンケート結果

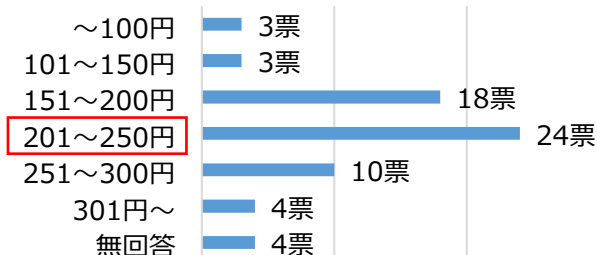
【設問】「泉38系統」の利用の時間帯は？



【設問】「バスに代わる交通」の希望の運行本数は？



【設問】「バスに代わる交通」の希望の運賃は？



【設問】どの運行形態が望ましいか

|                                                                                                                    |                                                                                                                   |                                                                                                                  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>①定時定路線型（ワゴン車）</p>  <p>151票</p> | <p>②区域型（タクシー車両）</p>  <p>13票</p> | <p>③循環型（グリスロ）</p>  <p>60票</p> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

【アンケートの結果】

『毎日の運行、路線バスと同程度の運賃設定等』を求める意見があった

# 運行の条件について

アンケート結果を基にした運行条件では、区の負担額が大きくなってしまう  
持続可能な交通を目指すための条件を調整してきました



|      | 検討内容          | 例                    |
|------|---------------|----------------------|
| 運行日  | いつ運行するか       | 平日、土日、祝日             |
| 運行時間 | 何時間運行するか      | 午前〇時～午後〇時 等          |
| ルート  | どこを運行するか      | 大泉学園駅、オズ 等           |
| 車両   | どのような車両で運行するか | ワゴン車、グリスロ 等          |
| 予約   | 予約制にするか       | 予約あり、なし 等            |
| 台数   | 何台の車両を運行するか   | 1台、2台 等              |
| 運行本数 | どの程度の頻度で運行するか | 30分に1便、1時間に1便 等      |
| 運賃   | 運賃はいくらで運行するか  | 0円、100円、500円、1000円 等 |

参考までに…

## 《バス（旧泉38系統）の場合》

- ・毎日運行
- ・7時台～18時台まで運行
- ・リエッセ（35人乗り）
- ・1時間に約1便
- ・長久保～大泉学園駅の運賃は大人**230円**



## 《タクシーの場合》

- ・毎日運行
- ・終日運行
- ・タクシー車両（4人乗り）
- ・配車も可能
- ・長久保～大泉学園駅の運賃は**約1,500円**



# 意向調査について

## ▶ 概要

- ◆ 調査時期： 令和8年2月
- ◆ 対象者： 話合いの場 出席者（町会、商店会、個人）

## ▶ 運行条件パターン



【条件】

経路：旧泉38系統の経路      車両：ワゴン車（定員：9人）      予約：有（満車でなければ予約なしも乗車可）

| ケース  | ① 運賃を上げた場合      | ② 運行日数、台数を減らした場合  | ③ 運行時間、台数を減らした場合  |
|------|-----------------|-------------------|-------------------|
| 運行日  | 毎日              | 平日、土曜日            | 平日、土曜日            |
| 運行時間 | 7時～19時（12時間）    | 7時～19時（12時間）      | 9時～17時（8時間）       |
| 台数   | 2台              | 1台                | 1台                |
| 運行本数 | 40分に1便（1日18便程度） | 1時間20分に1便（1日9便程度） | 1時間20分に1便（1日6便程度） |
| 運賃   | 1200円           | 900円              | 500円              |



【条件】

経路：長久保～東映撮影所      車両：グリスロ（定員：5～6人）      予約：有（満車でなければ予約なしも乗車可）

| ケース  | ④ 運賃を上げた場合         | ⑤ 運行日数、台数を減らした場合  | ⑥ 地域の方による運行の場合  |
|------|--------------------|-------------------|-----------------|
| 条件   | 運転や予約受付をタクシー事業者へ委託 |                   | 運転や予約受付を地域の方が実施 |
| 運行日  | 毎日                 | 平日、土曜日            | 毎日              |
| 運行時間 | 9時～17時（8時間）        | 9時～17時（8時間）       | 9時～17時（8時間）     |
| 台数   | 2台                 | 1台                | 2台              |
| 運行本数 | 40分に1便（1日12便程度）    | 1時間20分に1便（1日6便程度） | 40分に1便（1日12便程度） |
| 運賃   | 800円               | 200円              | 無料              |

# 意向調査の実施・結果

## ▶意向調査の結果

- 意向調査を通じて、運行条件について一定の整理をしました。

|      |                    |
|------|--------------------|
| 運行形態 | 定時定路線型             |
| 運行日  | 平日、土曜日             |
| 運行時間 | 9時～17時（8時間）        |
| ルート  | 旧泉38系統の経路          |
| 車両   | ワゴン車（定員：9人）        |
| 予約   | 有（満車でなければ予約なしも乗車可） |
| 台数   | 1台                 |
| 運行本数 | 1時間20分に1便（1日6便程度）  |
| 運賃   | 500円以下             |



## ▶主なご意見

- 通勤・通学者は、既に代わりの交通手段を持っているので、**通勤・通学時間帯を除いても**良いのでは。
- 主な利用者は**高齢者層**と思われる。
- 運賃が高額だと、**高齢者等が日常利用ができない**のではないかと。
- **大泉学園駅**まで行けるように、検討してほしい。

# 運賃の検証

## ▶ 運賃の設定に向けて

### 支出

| 運行経費     | 費用       | 備考                                                                                   |
|----------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 貸切料金     | 約1,380万円 | ○ 1日の借上げ運賃<br>5,820円 + (2,740円 × 2) × 7時間<br>= 44,180円                               |
|          |          | ※ 特別区・武三地区<br>初乗りの1時間5,820円 以降30分2,740円                                              |
|          |          | ○ 年間の借上げ運賃<br>312日 × 44,180円 × 1台 = 約1,380万円<br>※ 貸切料金は令和8年3月時点の料金です                 |
| コールセンター  | 約860万円   | ○ 年間の人件費<br>2人 × 5時間 × 2,500円 × 312日<br>= 780万円 × 1.1 = 約860万円<br>※ 2人交代、時給は2,500円想定 |
| ネット決済手数料 | 約10万円    | 南大泉・東大泉デマンドタクシーの実績を参考                                                                |
| 管理費      | 約200万円   | 電話回線運用費、停留所設置・維持費雑費 等                                                                |
| 小計       | 約2,450万円 |                                                                                      |

※ 経費は事業者等との調整により変動の可能性があります

### 収入

#### 【前提条件】

- ・ 1便あたり3人が乗車することを想定

支出（約2,450万円）を運賃収入で賄うためには、**運賃を『2,180円』とする必要**がある。

**（支出（2,450万円）÷年間乗車人数）**

※ 参考

日乗車人数 = (3人 × 1台 × 6便 × 2) = 36人/日  
年間乗車人数 = 36人/日 × 312日 = 約1.12万人

実証実験に向けては、『支出（運行経費）』と『収入（運賃等）』の調整が必要

# 運賃の検証

## ▶ 運賃の設定に向けて

### A 【運行経費の削減策（案）】

| 項目        | 内容              | 削減効果                                                 |
|-----------|-----------------|------------------------------------------------------|
| 運行日数削減    | 週6日<br>↓<br>週5日 | 約230万円<br>(5820円+2740円×2×7時間) ×52日                   |
| 運行時間縮小    | 8時間<br>↓<br>7時間 | 約170万円<br>2740円×2×312日                               |
| 受付時間縮小    | 8時間<br>↓<br>7時間 | 約80万円<br>2500円×0.5時間×2人×312日                         |
| コールセンター廃止 | 8時間<br>↓<br>0時間 | 約860万円<br>2人×5時間×2,500円×312日<br>= 780万円×1.1 = 約860万円 |

### B 【運賃に応じた区の負担割合（案）】

| 運賃     | 収入<br>※ 3人/便を想定                        | 支出       | 区負担額     | 収支率   |
|--------|----------------------------------------|----------|----------|-------|
| 2,180円 | 約2,450万円<br>2,180円×年間乗車人数<br>(約1.12万人) | 約2,450万円 | 0万円      | 100%  |
| 1,090円 | 約1,220万円<br>1,090円×年間乗車人数<br>(約1.12万人) | 約2,450万円 | 約1,230万円 | 50%   |
| 500円   | 約560万円<br>500円×年間乗車人数<br>(約1.12万人)     | 約2,450万円 | 約1,890万円 | 22.9% |
| 400円   | 約450万円<br>400円×年間乗車人数<br>(約1.12万人)     | 約2,450万円 | 約2,000万円 | 18.3% |
| 300円   | 約340万円<br>300円×年間乗車人数<br>(約1.12万人)     | 約2,450万円 | 約2,110万円 | 13.8% |

**今後、他地域で展開しなければならない状況となった場合  
すべての地区で毎年2,000万円を負担し続けることは課題**

# 実証実験に向けて

## ▶ 実証実験とは

- 期間を定めて試験的に運行してみます。
- 実証実験を通して**事業が継続できそうか**、運行・運用方法を**一部見直す**べきか、**取りやめ**にして別の方策を考えるべきかなどを検証します。

実証実験に向けて、皆様のお声をお聞かせください



# 実証実験に向けて

## ▶運行計画（案）について

### 運行形態

#### 乗合運行・定時定路線（定期運行）

路線バスと同様に乗り合いです。利用客がいなくても運行します。



※実証実験で使用する車両ではございません。

### 運行方法

|           |                                                       |
|-----------|-------------------------------------------------------|
| 運行日       | 週6日（月曜日～土曜日）※日曜、祝日除く                                  |
| 運行時間帯・ダイヤ | 9時～17時、1時間20分に1便程度<br>（大泉学園駅北口→長久保：6便、長久保→大泉学園駅北口：6便） |
| 運行ルート・停留所 | 大泉学園駅北口～長久保、停留所：11カ所                                  |
| 運行車両      | ワゴン車1台（定員9名）                                          |

### 運営・運用方法等

|          |                                                                       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------|
| 運行予定者    | 東都中央自動車株式会社                                                           |
| 利用方法・ルール | 座席の事前予約可                                                              |
| 運賃       | ・大人400円、子ども（小学生）300円<br>・以下の方は100円引<br>70歳以上、障害のある方および介護人<br>・未就学児は無料 |

# 実証実験に向けて

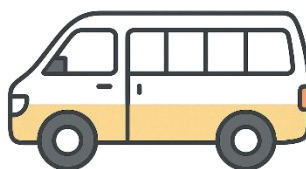
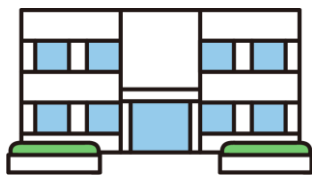
## ▶ 運行経路（案）

※関係者協議により変更となる可能性があります。



## ▶役割分担（案）

■ 事業の役割について、下表を想定しております。



| 区                                                                                              | 運行事業者                                                                                  | 地域                                                                                           |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・運行計画の検討</li><li>・関係機関（警察等）と協議</li><li>・協賛金の募集</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・予約の受付</li><li>・車両の準備、運行</li><li>・事故対応</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・広報活動</li><li>・協賛金等の費用負担</li><li>・乗降場所の調整・清掃</li></ul> |

## ▶検証の視点

### ①「継続的な乗車（３人以上/便）」

- ・乗車率が低い場合は、運行計画を見直す

### ②「地域の満足度」

- ・どれぐらいの人に利用されたか（延べ利用客数、実利用者数、複数回利用した人数等）
- ・アンケート等で別途調査を予定

### ③「地域の協力」

- ・広報活動、協賛金、乗降場所の調整・清掃 など



達成状況について検証し、事業の実施・継続を都度検討する

# 手続きの流れ

- 今後、諸手続きや準備を経て、運行計画を最終決定し、実証実験を開始します。



- 話合いの場（第1回～第4回）

- 地域公共交通に関するオープンハウス

運賃の意見募集：8月3日（月）～8月14日（金）

- 関係者（交通管理者、バス事業者等）との調整

本日

- 地域公共交通活性化協議会（運行計画）、運賃協議会（運賃）

- 道路運送法に基づく国への申請、広報・準備

## 実証実験開始

- 
- 地域の皆様と連携したPR活動
  - 運行・利用実績、アンケート等の調査

- 事後検証